

特集

令和5年度留萌市 平和都市宣言啓発事業

戦争のない平和な未来のために…

問 市・総務課

TEL 42-1801

▼終戦から78年を迎えた現在、戦争経験者の高齢化は進み、戦争の記憶の風化や若い世代を中心とした平和意識の低下・希薄化が強く懸念されています。

戦争のない平和な未来の実現を目指し、次の世代へ戦争の悲惨さ、平和の大切さや尊さを改めて伝えていきましょう。

昭和59年に「平和都市」を宣言

「留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。」

昭和59年5月3日

- 【希求】 願い求めること 【崇高】 何も比較できない偉大さ
- 【堅持】 かたく守って他に譲らないこと

▼三船殉難事件の慰霊碑として建設された「平和の碑」



昭和20年8月22日、留萌市の近海で樺太からの引揚げ者を乗せた三隻の船が、旧ソ連軍の潜水艦による攻撃を受け、1,708名が犠牲となった「三船殉難事件」が起きました。

この事件の犠牲者の慰霊のため、昭和37年に留萌市の千望台に慰霊碑が建設されました。その後、慰霊碑は「樺太三船殉難 平和の碑」として再建され、現在は海のふるさと館横の緑地に移設され、訪れる人が犠牲者の冥福と平和を祈っています。

※詳細は留萌市教育委員会生涯学習課HPに掲載の冊子「留萌沖三船遭難～終戦秘話～」をご覧ください。

留萌市の平和啓発事業

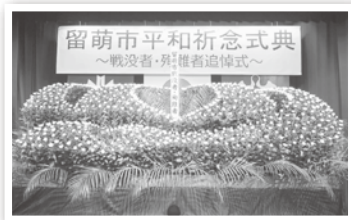
平和の集い『留萌市平和祈念式典』(戦没者・殉難者追悼式)

▼戦没者や戦争犠牲者の追悼にあわせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さを改めて思い起こしてほしいという思いを込めた式典です。

日 8月18日(金) 13:00～

所 市中央公民館 講堂

問 市・総務課 TEL 42-1801



▲留萌市平和祈念式典

●ご協力をお願いします

下記の日程でサイレンを吹鳴いたしますので、1分間の黙とうをお願いします。

- ◎全国戦没者追悼式 8月15日(火) 12:00～
- ◎留萌市平和祈念式典 8月18日(金) 13:00～
- ◎北海道戦没者追悼式 8月30日(水) 12:00～

●原爆資料展・メッセージコーナー設置

【広島・長崎原爆パネル展】

▼昭和20年8月に2発の原子爆弾により21万人以上の方の命が奪われました。その被害の様子をパネル展示しますので、この機会にあらためて戦争や平和について考えてみませんか。

日 程	会 場
7月21日(金)～8月6日(日) (水曜日を除く)	るもいプラザ まちなか賑わい広場
8月8日(火)～8月16日(水) (土、日、祝日を除く)	市・保健福祉センターはーとふる ロビー
8月18日(金)	市・中央公民館 平和祈念式典会場

【メッセージコーナー設置】

▼一人でも多くの市民が平和啓発事業の趣旨に賛同し、事業へ参加してもらえるように、「広島・長崎原爆パネル展」内にメッセージコーナーを設置し、観覧者からの感想や平和に対するメッセージを募集します。

問 市・総務課 TEL 42-1801

【平和の折り鶴】

▼一年を通して、平和への願いをこめた千羽鶴を募集しています。回収場所は市役所、はーとふる、健康の駅、市立病院に設置した専用ポストです。

留萌市平和祈念式典に捧げた後、広島市の「原爆の子の像」へ送付します。

※いただいた折り鶴を繋げて千羽鶴を作るボランティアも募集しています。関心のある方は市・総務課(42-1801)へご連絡ください。



▲皆さんから寄せられた折り鶴

●図書館で開催する事業

【平和資料展：平和への祈り～今に伝える戦争の悲劇～】

▼戦争の悲惨さや、戦争時の過酷な生活などを今を生きる人々に伝えるために、戦争に関する図書を展示・貸出します。

日 7月25日(火)～8月24日(木) (休館日を除く)

●展示図書 「留萌沖の悲劇」

「月刊ダン 昭和50年8月号終戦特集 留萌沖に消えた千七百人」

「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」

【アニメ・記録映画上映会】

日 「戦争が終わった夏に」 8月13日(日) 10:30～／20日(日) 13:30～

「慟哭の証言」 8月13日(日) 13:30～／20日(日) 10:30～

問 市立留萌図書館 TEL 42-2300